

*この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承下さい。なお、分らないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談下さい。

	様	主治医				
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	手術前日	術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目
普通の経過			38.5℃以上の熱がない 胃ろうからの出血が続かない	38.5℃以上の熱がない 胃ろうからの出血が続かない	注入中に嘔吐がない 瘻孔部の異常がない	注入中に嘔吐がない 瘻孔部の異常がない 胃ろうの管理を見学できる
診察						
処置 投薬 治療	 医師の指示に従って手術前から血液をさらさらにする薬を中止して下さい。 (/)から  (薬品名:)中止	 10時頃より点滴を行います 抗生物質の点滴もあります  胃ろう造設 1階内視鏡室で行います	 点滴は24時間行います	 点滴は24時間行います  採血検査があります  看護師が検温に朝昼晩伺います 胃ろう部を洗浄します	 点滴は24時間行います 内服(注入)を再開します  看護師が検温に伺います 胃ろうの外部ストッパーを90度回転させます 胃ろう部を洗浄します	 点滴はお昼で終了です  看護師が検温に伺います 胃ろうの外部ストッパーを90度回転させます 胃ろう部を洗浄します
説明 指導	 現在内服中の薬と薬の説明書を入院時にお持ち下さい  パスを使って入院中の経過を説明します 退院後の生活場所について確認します 術後3日目から退院日まで日中に胃瘻管理の指導があります	 寝巻きはガウンにします			 退院に向けて胃ろうの管理方法、注入方法についての説明する時間を確認させていただきます	 本人・ご家族に胃ろうの管理方法について説明させていただきます ・胃ろう部の洗浄方法 ・胃の減圧方法 ・皮膚の観察(発赤・腫張・びらん・潰瘍) ・注入前後の体位について ・栄養剤の注入方法 ・薬の注入方法 ・注入後の観察 ・退院後の生活場所の確認 ・必要物品の準備開始
トイレ	 自由に動けます	 自由に動けます	 ベッド上で尿器と便器を使用してください	 トイレに歩けます	 自由にトイレに歩けます	 自由にトイレに歩けます
安静	 自由に動けます	 自由に動けます	 ベッド上で安静にお願いします 必要時看護師が体位交	 トイレ・洗面のみ歩けます	 朝起きたところから自由に動けます	 自由に動けます
食事	 前日21時以降は食べたり飲んだりはしないで下さい				 胃ろうから白湯の注入を行います 10時と15時の2回です 医師の許可があれば飲水ができます	 栄養剤200ML 白湯100ML 2時間かけて1日3回注入します
入浴	 入浴可能です	 必要時体拭きを行います		 体拭きをします	 体拭きをします	 体拭きをします

	月 日	月 日	月 日	月 日
	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目(退院日)
普通の経過	注入中に嘔吐がない 瘻孔部の異常がない 胃ろうの管理を実施できる	注入中に嘔吐がない 瘻孔部の異常がない 胃ろうの管理を実施できる	注入中に嘔吐がない 瘻孔部の異常がない 胃ろうの管理を実施できる	注入中に嘔吐がない 38.0℃以上の熱がない 胃ろうの管理ができる
診察				
処置 投薬 治療	 看護師が検温に伺います 胃ろうの外部ストッパーを90度回転させます 胃ろう部を洗浄します	 採血検査があります  看護師が検温に伺います 胃ろうの外部ストッパーを90度回転させます シャワー浴をしない場合は胃ろう部を洗浄します	 看護師が検温に伺います 胃ろうの外部ストッパーを90度回転させます 医師により胃ろう部の抜糸をします シャワー浴をしない場合は胃ろう部を洗浄します	 看護師が検温に伺います 胃ろうの外部ストッパーを90度回転させます シャワー浴をしない場合は胃ろう部を洗浄します
説明 指導	 本人・ご家族に胃ろうの管理を実施して頂きます - 胃ろう部の洗浄方法 - 胃の減圧方法 - 皮膚の観察(発赤・腫張・びらん・潰瘍) - 注入前後の体位について - 栄養剤の注入方法 - 薬の注入方法 - 注入後の観察 - 退院後の生活場所の確認 - 必要物品の準備開始	 本人・ご家族に胃ろうの管理を実施して頂きます - 胃ろう部の洗浄方法 - 胃の減圧方法 - 皮膚の観察(発赤・腫張・びらん・潰瘍) - 注入前後の体位について - 栄養剤の注入方法 - 薬の注入方法 - 注入後の観察 - 退院後の生活場所の確認 - 必要物品の準備開始	 本人・ご家族に胃ろうの管理を実施して頂きます - 胃ろう部の洗浄方法 - 胃の減圧方法 - 皮膚の観察(発赤・腫張・びらん・潰瘍) - 注入前後の体位について - 栄養剤の注入方法 - 薬の注入方法 - 注入後の観察 - 退院後の生活場所の確認 - 必要物品の準備開始	 ご退院前に本人・ご家族と胃ろうの管理方法の確認をします - 胃ろうの管理方法(手入れの方法) - 洗浄方法、皮膚の観察、胃ろうの固定確認  - 胃ろうの外部ストッパーの回転方法、胃の減圧、注入前後の体位 - 栄養剤・薬の注入方法 - 事故抜去予防方法 - 栄養剤と量、必要物品の確認および受け渡し - 退院後の経過 - 事故抜去などトラブル時の対応(相談窓口の確認) - 胃ろう造設2週間後から入浴可(/ から) - 約6ヵ月後に胃ろうの初回交換(月頃) * 胃ろうの管理が近医の場合で、当院で胃ろう交換を希望される際は紹介状が必要です
トイレ	 自由にトイレに歩けます	 自由にトイレに歩けます	 自由にトイレに歩けます	 自由にトイレに歩けます
安静	 自由に動けます	 自由に動けます	 自由に動けます	 自由に動けます
食事	 栄養剤300ML 白湯100ML 2時間かけて1日3回注入します	 栄養剤400ML 白湯100ML 2時間かけて1日3回注入します	 栄養剤400ML 白湯100ML 2時間かけて1日3回注入します	 栄養剤400ML 白湯100ML 2時間かけて1日3回注入します
入浴	 体拭きをします	 シャワー浴ができます (退院までにシャワー浴をしていただきます)	 シャワー浴ができます	 シャワー浴ができます * お風呂は手術の2週間後から可能です 